

VOL.515 小さく光る月刊神戸っ子

KOBECCO

2004 5

kobecco.co.jp

2004年5月1日発行 毎月1回1日発行 第43巻 第5号
通巻515号 昭和40年1月20日 第三種郵便物許可





PEARL COMMUNICATION



kinoshita
pearl

パールサロン神戸

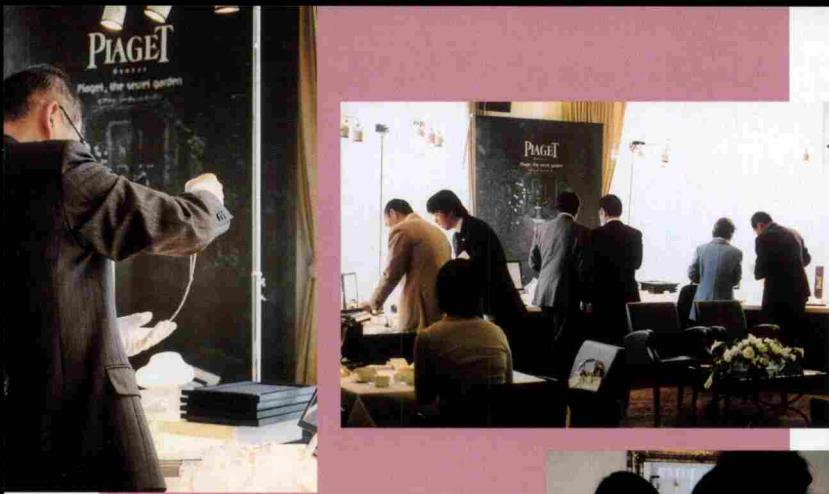
神戸市中央区山本通1-7-7(北野坂)
TEL.078-221-3170
FAX.078-221-9427



新緑のさらめく風の中で

JEWELRY タジマ

神戸市元町2丁目 TEL.078(331)5761



since 1906 Kobe
kamine
Fine Jewelry & Watches

ピアジェ フェア 2004
in orfeu

新作ジュエリー
「マジックリフレクション」
の世界



(左)ゲストの平子理沙さんのトークショー
(右)平子理沙さんとピアジュの世界をめぐるお客様



4月3日、神戸・旧居留地のレストラン オルフェを会場に、「ピアジェフェア2004」が催された。ピアジェの新しい世界を表現した新作ジュエリー「マジックリフレクション」を始め、希少な商品が用意され、ピアジェの世界が演出されていた。

また、特別に雑誌「VOGUE」やテレビで活躍中の平子理沙さんをゲストにトークショーを開催。この日会場では、オルフェシェフによるピアジェオリジナルデザートが用意されており、お客様は彼女のライフスタイルなどをゆっくり聞きながら、ピアジェの世界を満喫された。



~まちとひとに素敵な笑顔を~

さんちかで母の日

Mother's Day

5 / 9 (sun)

5月のイベント information

総額150万円分の
お買い物券を抽選でプレゼント!

さんちか3番街フェア

期間:4月29日(木・祝)～5月5日(水・祝)
場所:さんちかホーム&ライフ

母の日のプレゼントにぴったりの一品を探してみてはいかが?

さんちか花市場

期間:4月29日(木・祝)～5月11日(火)
場所:さんちかホール

お買い上げ合計1万円以上の
レシートで毎月当たる!

さんちか サンキューフェア「全国約100軒の旅館・ホテルから選べる」

期間:2004年5月1日(土)～2005年3月31日(木)
全国約100軒の旅館・ホテルからお選びいただける宿泊ギフト券をプレゼント!…ペア5組(10名様)

さんちか名店会 神戸市中央区三宮町1-10-1 TEL.078(391)3965 営業時間／AM10:00～PM8:00(飲食店はPM9:00オーダーストップ)

五月・大楠公をしのぶ月間奉祝の祭礼

平成十六年 奎川神社楠公まつり

◆ 献華祭

祭典

5月8日（土）午前10時 本殿

嵯峨御流・未生流中山文甫会・未生流（庵家）・未生流の四流の家元等（華務職）により、神前にいけ花が供されます。

華展「嵯峨御流いけばな展」
参集殿

5月8日（土）・9日（日）

午前9時～午後4時

◆ 第11回 能楽鑑賞会

5月14日（金）

午後1時30分 神能殿
番組／能楽「楠露」など

◆ 献茶祭

祭典

5月17日（月）午前10時30分 本殿

斎館・楠公会館にて
武者小路千家官休庵千宗守家元の
点前により、濃茶・薄茶が神前に供さ
れます。

茶席

5月17日（月）参集殿・尚志館・

拝服席（官休庵奉仕・茶席（木津宗詮
氏奉仕）・茶席（辺井伸夫氏奉仕）・点
心席の各席が設けられます。）

◆ 渥川神社楠木同族会
第3回「歌と講演のつどい」

5月23日（日）神能殿
講演／水戸徳川家

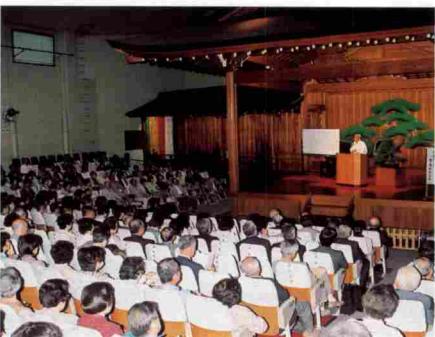
第十五代当主 德川育正氏



献茶祭



献華祭



歌と講演のつどい



能「楠露」

「水戸徳川家のいと」

神歌（独唱）／「スタジオ言靈」

唄ひ手・涼恵氏「豊葦原の瑞穂の国」ほか
（「一ラス」／移情閣コーラス「ふるさ
との四季」「青葉茂れる桜井の」）

◆楠公祭 祭典・奉納行事

5月24日（月）宵宮祭

午後5時 拝殿前

「須磨琴」・「悠心太鼓」の奉納演奏

5月25日（火）本祭並建武中興

六百七十年祭

午前11時 拝殿前

午前10時 拝殿前

舞楽（蘭陵王）・女人舞楽（還城樂・登
天樂）・涼恵氏神歌「豊葦原の瑞穂の
國」・吟詠奉納

5月26日（水）翌日祭

午前10時 拝殿前

◆神賑行事「楠公祭カラオケ大会」

境内特設舞台

一般カラオケ部門

「青葉茂れる桜井の」歌唱部門

24日 午後6時30分～午後9時
25日 午後6時～午後8時
26日 午後1時～午後4時
午後5時～午後9時

（問合せ先）

湊川神社崇敬会楠公祭カラオケ大会
実行委員会事務局
☎ 078-1371-0001

<http://www.minatogawajinjia.or.jp>



夏の到来 楠公祭

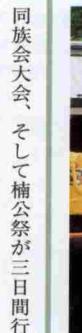
湊川神社官司

柄尾泰治郎

境内は、楠樹の若葉香しい五月、当

神社では大楠公を称える奉祝月間「楠
公まつり」が行なわれます。

献華祭、獻茶祭、能樂鑑賞会、楠木



奉納女人舞楽「登天楽」



唄ひ手・涼恵氏



奉納「須磨琴」



移情閣コーラス

祝記念大祭が斎行されました。これを

期に、楠公祭本祭に併せて建武中興六
百七十年祭を斎行いたします。

一昨年、十七年振りに行ないました

楠公武者行列も、三年後の平成十九年

に行なうことになっています。夏の衣

替えの季節に行なわれる楠公祭、盛大

に賑々しく大楠公を称えたく思っています。

同族会大会、そして楠公祭が三日間行
なわれます。また本年は、建武改元か
ら数えて、六百七十年の佳節を迎える
にあたり、去る三月十三日に後醍醐天
皇を御祭神とする奈良の吉野神宮にお
きまして、親王・忠臣を祀る全国の十
五神社が組織する「建武中興十五社公」
が中心となり、建武中興六百七十年奉

兵庫県こころのケアセンター

兵庫県では、1995年の阪神・淡路大震災を契機として、トラウマ（心的外傷）や、PTSD（心的外傷後ストレス障害）などの「こころのケア」に取り組んできた。兵庫県こころのケアセンターは、研究をはじめ、研修や相談・診療、情報発信・普及啓発、連携・交流といった、「こころのケア」に関する多様な機能を有する全国初の拠点施設として、4月1日に開設した。



こころのケアに関する研究や研修等を行う全国初の拠点施設として開設した「兵庫県こころのケアセンター」

兵庫県こころのケアセンター

近年、国内外では大災害や大事故が相次いでおりトラウマやPTSDなどの「こころのケア」へのニーズは高まる一方である。兵庫県こころのケアセンターでは、こころのケアに関する実践的な研究はもとより、各種の相談等にも応ずることとしている。あわせて「こころのケア」に関する人材の養成のための研修を実施する。1階では診療所や相談室、ブレイルームなどに分けられており、きめの細やかなケアを行う仕組みになつてている。

2階には研究室や閲覧スペースも設けられており、こころのケアに関する研究活動や知識や理解を深めるための拠点となる。

3階には大中小の研修室等が設けられており各種の研修をはじめ、シンポジウムやフォーラム等に活用していく。



「こころのケア国際シンポジウム」

兵庫県こころのケアセンター開設記念式典を開設を記念し、WHO健康開発総合研究センター（WHO神戸センター）との共催で、3月28日「こころのケア国際シンポジウム」が開催された。

このシンポジウムでは、災害や事件、事故、犯罪被害、虐待など様々な状況で、こころのケアが求められる中、国内外の研究者が集まり、「こころのケアの確立をめざし」をテーマに、これまでの活動報告と国際的な情報・意見交換を通じ、今後の課題と進むべき方



センター開設記念「こころのケア国際シンポジウム」で基調講演を行った中井久夫氏

向性について議論された。

プログラムでは、中井久夫氏（南大学教授・（財）21世紀ヒューマンケア研究機構こころのケア研究所長）が、「日本の社会と外傷後ストレス」というタイトルで基調講演を行った他、海外からの研究者を招いたパネルディスカッションなどが開催された。

センターでは、今後もこころのケアに関する各種の情報発信、普及啓発を行っていく。



3月28日、センターの開設記念式典に出席した井戸敏三兵庫県知事



兵庫県こころのケアセンター

〒651-0073
兵庫県神戸市中央区浜脇海岸通1丁目3番2号
TEL(078)200-3010 FAX(078)200-3017

株式会社 新井組

西宮市池田町12番20号
☎0798-26-3111

株式会社 イチケン

神戸市中央区浜辺通2丁目1番30号
☎078-252-2111

株式会社 岡工務店

神戸市兵庫区水木通4丁目1番1号
☎078-576-2626

〈電気設備工事〉

太昭電設株式会社
電気設備工事・自動制御設計施工
神戸市兵庫区西多聞通1丁目3番20号
☎078-575-8885

〈機械設備工事〉

山本設備機工株式会社
神戸市中央区坂口通7丁目2番21号
☎078-241-0127 (代表)

〈公園整備工事〉

前田造園土木
三木市別所町下石野972-1
☎0794-82-6201 (代表)

〈昇降機設備工事〉

東芝エレベータ株式会社
兵庫支店/神戸市中央区海岸通3番
☎078-332-3040

中 西 利 雄 展

2004

5月30日[日]まで

前期：5月9日まで 後期：5月11日から

近代的な感覚の作風により、昭和期の水彩画に一線を画した水彩画家・中西利雄（1900-1948）の画業を回顧し紹介いたします。

中西は東京に生まれ、1922年東京美術学校に入学しました。同年、大正、昭和期の水彩画に新風を吹き込んだ「蒼原会」の前身である「東京三脚会」を結成し、以後も同会のリーダーの存在として活動し続けました。また、1928年から1931年にかけてパリを拠点にヨーロッパを旅して多くの画家達の作品を吸収し、サロン・ドートンヌに2度の入選を果たしています。そして帰国後は『優駿出場』が帝展の特選を得、1936年には美術学校の同級生であった小磯良平、猪熊弦一郎らと共に、純粋な芸術活動を目指す「新制作派協会」を結成するなどの活躍が見られます。

不透明水彩絵具を用いた大作を描き、革新的な制作を試みた中西の作品は、没後55年経った今でもその輝きを失っていません。本展は、彼の水彩画、デッサン挿絵原画等約150点を展示替により紹介するものです。

☆解説会 毎週日曜日・午後2時より(約30分間)
当館学芸員によるスライド解説

☆美術館大作戦1 《中西さんの水絵のひみつ》
定員20名／対象：小学1年～中学3年生
午後1時30分～4時(予定)
5月5日(水・祝)、8日(土)、15日(土)、22日(土)
○往復はがきによる申し込みが必要です。
詳しくはお問い合わせ下さい。

☆アトリエ解説 午前11時と午後2時より(約20分)
*他の催しと重なっている場合は時間が変更されます。



「婦人帽子店」1935年 東京国立近代美術館

同時開催：収蔵作品展 I

休館日	月曜日(ただし5月3日の祝日は開館)、5月6日(木)
開館時間	午前10時から午後5時(入館は午後4時30分まで)
入館料	大人700円(550円)、高大生500円(350円) 小中生300円(150円)※()内は30名様以上の団体 シルバー350円(すごやかカードをご提示ください) 5月18日(火)は国際博物館の日のため、無料です。
交通	JR住吉駅、阪神魚崎駅のりかえ 六甲ライナー「アイランド北口駅」下車
主催	神戸市立小磯記念美術館、田辺市立美術館
後援	NHK神戸放送局

神戸市立小磯記念美術館

神戸市東灘区向洋町中5丁目7 TEL.078-857-5880
http://www.city.kobe.jp/cityoffice/57/koiso_museum/

SECOND COVER

これは神戸を愛する人々の手帖です
あなたの暮らしに楽しい夢をおくる
神戸を訪れる人に楽しい道しるべ
これは神戸っ子の心の手帖です。



●神戸回教寺院 昭和60年撮影(1985)

撮影／米田定蔵

KOBECCO 2004

相崎佐和子・横山佳代子

〈兵庫県広報専門員〉

—いち県民の目線で—

民間から選ばれ、その感性でわかりやすく、県の魅力や県政のPRをする兵庫県広報専門員のお2人。

相崎さん（写真左）は、昨年から広報専門員をつとめている。以前はケーブルテレビ局勤務ということで、さわやかな声と笑顔が印象的。1年間広報専門員をつとめ、テレビ、ホームページや広報誌の取材やシンボジウムの司会等の仕事の中でたくさんの人々に出会い、兵庫県の良さを、改めて感じたとか。それぞれの地域で行なわれている、ボランティアやNPO活動に注目、「地域でがんばっている人を皆さんにお知らせしたい」と意欲を語る。

今年4月から広報専門員に就いた横山さ

ん（同右）は、それまでは東京の大手損保会社で広報の仕事をたずさわっており、「伝える」という職業に魅力を感じて広報専門員に応募したという。176人の応募者の中から選ばれた。神奈川県出身の横山さんは「まず私が兵庫県を知ること、いろいろな場所に行くことが仕事始めです」と笑う。

「県外からの目、そして一県民の目を大切にして、県民の皆さんに情報を送ったり、PR活動をしていきたい」。彼女たちの新鮮な目線、とらわれない目線、若々しい目線に期待したい。（鳥羽）広報専門員HP
<http://web.pref.hyogo.jp/breaktime/>



KOBECCO 2004

田村泰範

〈シェフパーティシエ〉

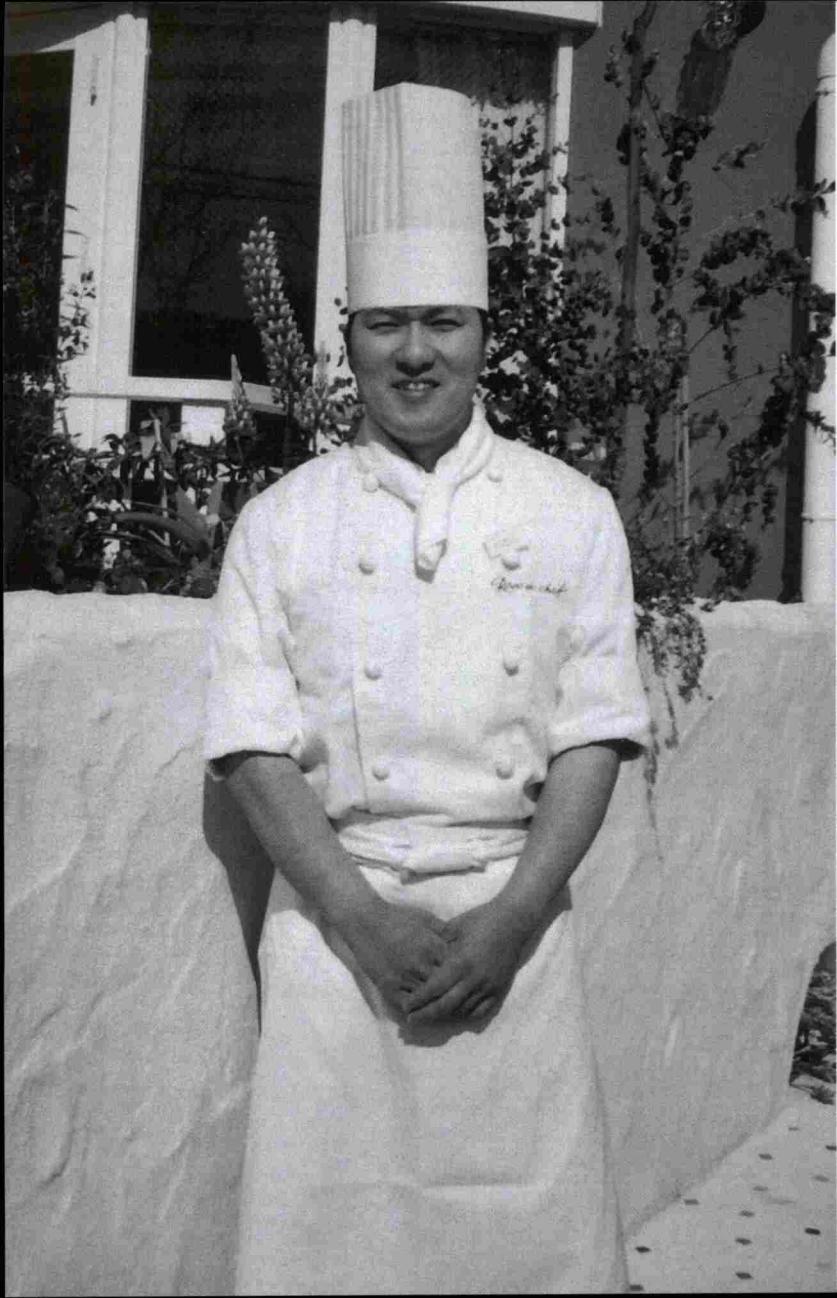
—幸せになれる ケーキを—

小学生の頃、初めて作ったプリンが家族や友達から大好評。それ以来お菓子作りに没頭し、クッキーにマドレーヌ、ショーケーブルムといろんなお菓子に挑戦した。大好きなお菓子がたくさん食べられること以上に、みんなの喜ぶ笑顔が嬉しくて、中学で洋菓子の道へと進路を決めた。

'98西日本洋菓子コンテストAクラス・優勝、'03ジャパンケーキショウ一味と技のビッグスモントの部・銀賞など数々のケーキコンテストで上位入賞を果たしている。人形や動物を作るかわいいマジパン細工や、繊細なバラの花など芸術的作品を作るため細工の素晴らしい技術を持ち、たいへん高い評価を得て、卓越した職人に贈られる'03年度

の神戸市技能奨励賞にも輝いた。

現在は、洋菓子店「レーブ・ドゥ・シェフ」北六甲店で、毎日大好きな洋菓子作りに励んでいる。イチゴ・栗・黒豆など多彩な地元食材を使い、できたての味にこだわったケーキはしつとりなめらかな口あたりで、思わず笑顔がこぼれるおいしさだ。
後輩の指導に心を配りながらも、いつも新商品のアイディアを考え、食べ歩きにも熱心で、ショーウィンドウのディスプレイや、町並みからもケーキのデザインのヒントを探す研究家。これから洋菓子業界の担い手となる若きパーティシエが生みだす幸せなおいしさに、我々スワイートファンは今後も目が離せないのである。



後期 連続テレビ小説
わ か ば

発表



NHK 大阪放送

→今年9月から放送されるNHK朝
連続テレビ小説「わかば」の制作方
が4月15日NHK大阪放送
局で、じょい・じょい原田夏希さん。神戸
戸と宮崎を舞台に造園家をめざす
女性を描く。



神戸らん展



↑約5万株の世界の蘭が集まる「神戸らん展」が3月31日(火)4月4日(土)神戸国際展示場で。写真右上は「ディスプレイ部門で神戸大賞受賞の蘭dのタイムトンネル」や「ワラちゃんこと谷亮子選手が名づけた「ヤワラン」も登場。

有馬温泉さくらまつり



辻が花・佐々木宗一 浜田千鈴 個展

柿染めをほどこした辻が花をかける佐々木宗一の作品展「辻が花～英雄を彩った華麗な絞り染め」が、4月3日～8日ギャラリー島田どうで開催。



↓タウンギャラリーNOVANOで、2月5日～3月2日、浜田千鈴展が開催された。深い色のブラックに、印象的に走るホワイトの植物。白と黒の宇宙。



喜多洋子「バラ展」

↓4月1日から1週間、ギャラリーサンサカウエイで、喜多洋子のバラを描いた作品展が開催。油彩の大作の数々は、匂いつたような美しさ。



祝 淡路島 国営明石海峡公園 第3期開園



国土交通省近畿地方整備局

国営明石海峡公園に大型遊具誕生

←淡路島の国営明石海峡公園が第3期開園、芝生広場に大型複合遊具「愛称を募集中」が誕生した。エントランスゲートそばには美しい淡路瓦のオブジェが、淡路かわら房の山田脩一さんが手がけた。

玉木美帆リサイタル

↓サロン・ド・アリで4月10日、玉木美帆さんのライブ。シャンソン、なつかしいメロディなどを披露した。



神戸武陽会

↓神戸武陽会4月例会が、4月2日レストラン「収穫祭」で。ゲストに女優・真野響子さんを迎えて、開催中の東山魁夷展のお話、名前画長をつめる神戸市立森林植物園のお話などを。



生田神社春祭り

↑生田神社「生田祭例祭」が4月17日に開催。4月8日には、桜のもと「生田森観桜祭」が開かれた。本殿では藤間莉佳子さんの奉納舞踊、宴ではシャンソン歌手・井村朋子さんが歌を披露。



山崎つる子 個展

↓具体美術協会メンバーとしても活躍した前衛芸術家・山崎つる子の展覧会が、3月30日～4月8日ギャラリー島田で。ペテラの成熟した作品群。



写真を楽しむ

昭和55年（1980年）に当時の県知事・坂井さんの提唱で兵庫県・神戸市・神戸商工会議所・神戸新聞社が中心となって「兵庫倶楽部」が設立されました。

この倶楽部の同好会の一つとして「兵庫倶楽部写友会」が発足し、今年で20年を迎えることになりました。当初は写真家・ハナヤ勘兵衛氏の指導を受けていましたが、先生が亡くなられたからは特別にプロの指導を受けることもなく、お互いに切磋琢磨しながら今日まで来ています。

先生は、いつも写真是記録であると言われ、我々にも自分の感じたものを好きなように記録することを薦められ、決してご自分の手法を押し付けるようなことはありませんでした。

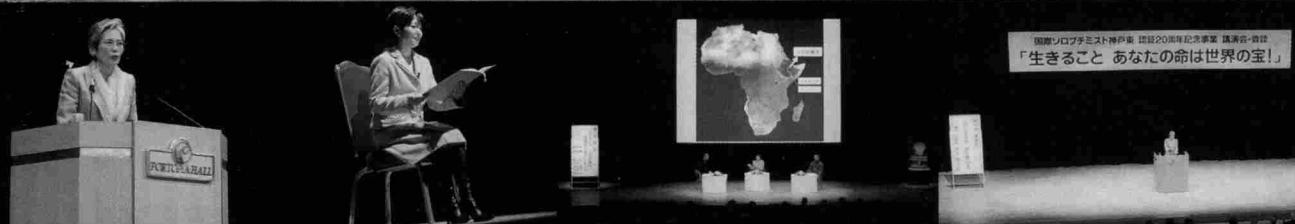
写真展を見にこられた方々に、この会は何となく伸び伸びして自由に写真を楽しんでいるようですね、とよく言われます。中には誰かプロの指導を受ければ一段と上達しますよと言つてくださる方もいますが、今のところその気はありません。一定の作風に染まってしまうよりも、アマチュアとして自由に好き勝手な写真を撮り続けたいと思うからです。

阪神・淡路大震災からはや10年を迎えようとしています。神戸も表向きは随分綺麗になりましたが、本当の意味での復興はまだまだこれからです。私たちの写真が少しでも見る人の心を和ませ、文化的な復興に役立つことが出来るとすれば、これに過ぎる喜びはありません。

（兵庫倶楽部写友会 会長 米田准三）

●ある集い●兵庫倶楽部写友会





●ある集い●国際ソロプチミスト神戸東

創立20周年を記念する 奉仕事業を終えて

私達が所属する国際ソロプチミストは、世界130カ国に及び、管理職・専門職に従事する世界最大の女性の奉仕団体です。その中で国際ソロプチミスト神戸東は、芦屋に拠点をおき、兵庫県を中心にしてソロプチミストの活動のテーマに則した奉仕活動と地域のニーズに合わせた奉仕活動を20年間努めてまいりました。

今年は私共会員にとって20周年という大きな節目を迎え、「記念すべき事業を」と考え、エチオピアの無医村で看護婦として20年あまり活動されている「シスター・小田への医療品等の支援窓口」を設立する事を決定。同時にエチオピアの現地での状況や、彼女の活動をより理解して頂くために、かつて現地で彼女を取材した女優・竹下景子様、シスター・小田の実弟・小田武彦神父、NGOで十数年間エチオピアで活動されていた獣医師・野田浩正氏の3人を迎、鼎談を開催し1300名の参加者を得る事が出来ました。20周年を記念し私共クラブより救急対応の自動車を寄贈する事も決定し、只今ドライブを発注中です。

鼎談と同時に国内問題にも目を向け、現在日本が抱えている様々な問題点について、教育・政治・経済など幅広い分野でご活躍の大宅映子先生にご講演をお願いし、参加者より大変有意義なお話を聞く事が出来たと大きな反響を頂きました。

また、国内への支援先として長きに渡り「点訳絵本」の製作を続けておられる岩田美津子氏の「ふれあい文庫」へ、絵本400冊を贈呈し、3回の点訳絵本の展示会を開催する事が決定しております。読者の皆様にも、ぜひ私共の活動にご理解・ご協力を頂ける事を望んでおります。

（国際ソロプチミスト神戸東 会長・井植豊子）